



令和5年9月11日
令和5年度学校だより NO.21①
加古川市立平荘小学校

9月は『いじめ防止啓発月間』

どんな時でも人権は尊重されなければなりません。9月は、加古川市の『いじめ防止啓発月間』です。普段の自分の言動を立ち止まって振り返る機会とし、『自分がされて嫌なことは人にしない・言わない』を常に意識して人と接しましょう。



今日から5年生は自然学校です

9月11日(月)～15日(金)まで5年生は、八チ高原で自然学校です。

昨年度までは、コロナの影響で、4泊5日の体験はできませんでしたが、今年は、コロナ前に戻り5日間の体験活動を行います。

テーマは、『自立・協力・挑戦 ～自然学校を楽しもう～』です。

24名の子どもたちが、家族と離れて5日間も過ごすのは、初めての体験ではないでしょうか。

子どもたちは、家族と離れることで、日頃いかに家族に支えられて自分たちが生活しているかを実感するのではないのでしょうか。

健康に気をつけて、安全に楽しんできてほしいと思います。そして、9月15日(金)には、たくさんの思い出とともに一回り大きくなった5年生の姿を楽しみにしています。



6年生も修学旅行に向けて準備を進めています

6年生は、来週に迫ってきた修学旅行の準備を日々進めています。先週は修学旅行の班決めを行いました。その前に、自分も友だちも大切にすること(『自由』ってなんだろう)について、学習をしました。

『自由ってなんだろう』(6年生：道徳)

6年生が、道徳の学習で、『自由』について考えました。最初に、『自由』ってどんなことを考えました。

《6年生が思っている『自由』とは・・・》

- ・自分が決めることができる
- ・自分で好きなことができる
- ・何でも好きなように過ごせて、いつでもゲームができる
- ・自分が決めた時間、自由に過ごせる、自分のしたいことができる
- ・自分のしたいことをしたい時にできる
- ・何でもできる
- ・うれしい時間 ・面倒くさい時間



『自由ってなんだろう』（6年生：道徳）《続》

次に、『自由にともなうもの』について考えました。

《6年生が考えた『自由にともなうもの』》

- 『責任』です。何をしても自分でやっているのだから。
- 『責任』です。好きなことをするのは自分だから、責任がある。
- 自由だけれど、してはいけないこともあるから、『責任』だと思う。
- 自由だといって、犯罪や人の嫌がることをしたら、『責任』をとらなければならない。
- 世間で決められていることや人の嫌がることをした時には、それなりの『責任』をとらないといけない。
(自由だけれど、人の嫌がることはしてはいけない)
- ゲームを何時間してもいいけれど、ある程度のルールを守りながらすることが大事。
- 自由とは、何をしてもいいというわけではない。「これはダメだな」と制限をすることも必要。
- 犯罪にならないように。ルールを決めて自由にする。
- 『自由』にともなうものは、『時間』。時間は戻らない。
- 『自由』には、していいこととしてはいけないことがある。ルールを守らないといけない。自分で判断をして行動しているので、自分の行動には『責任』をもつ。
- ルールを破った人は、責任を負わないといけない。
- 自由な生活の中で、罪を犯すと捕まる。ルールを守る責任がある。
- 自由には、やっていいことといけないことがある。『自由』は、自分で決めて自分で行動するので、自分でしっかりと考えないといけない。



『自由』にともなうものに、『責任』があります。
『責任』には、2つの『責任』があります。
1つは、「人に対する責任」です。人に迷惑をかけないことです。みんなが嫌な気持ちにならないようにすることです。
もう1つは、「自分に対する責任」です。自分を大切にするということです。自分が成長できるように行動するということです。

『自由』と自分勝手は違います。

『自由』にともなうものに、『時間』という意見がありました。『自由』は、自分の時間も周りの人の時間も使います。そして、時間はもとには戻らないのです。

子どもたちはよく考えました。ぜひ、今後の生活に活かしてほしいと思います。